

REPORT:

中日本委員会（北陸地区）

富山デザインフェア2011

「パッケージデザインコンペティション作品展」 & 「日本パッケージデザイン大賞2011入賞作品展」

〔担当理事〕 牛島勝徳／八木勇達

〔担当委員〕 生田和雄／伊藤俊信／伊藤雅文／岩本禎雄／桜井 淳／丹羽哲男／林たかし／山口まち子

開催日時	平成23年9月30日（金）～10月2日（日）
開催場所	富山市民プラザ（富山県）
来場者数	2,620名
審査会開催日時	平成23年9月29日（木） 14：00～17：30
審査委員	藤田 隆(主任審査員)／前田一樹／今井敏之／江田裕子／若島尚美／原井 繁／沢田奈美枝／宮本和憲／寺西雅俊／三上久桂／牛島勝徳（欠席：川島嘉洋／沢田奈美枝）

富山デザインフェアは、創造性豊かな商業デザインジャンルの国内・県内作品を一室に展示して、広く一般や企業にデザインについての理解を深めてもらい、同時にデザインの振興を図ることを目的として毎年行なわれているものです。

富山デザインフェアにおいてJPDAは、「日本パッケージデザイン大賞」の受賞作品と北陸地区会員の作品を年毎に交互に展示しています。同時に、富山デザインフェア開始当初から「パッケージデザインコンペティション作品展」への公募作品に対する審査を担当しています。

今年度の富山デザインフェアへの入場者数は2,620人でした。

「パッケージデザインコンペティション」の応募総数は107点(12校から応募)で、昨年の2倍近い点数が寄せられました。今回は手作りならではの力作に加え、これまでの倍近い点数の中からの選考で従来以上に時間も要しましたが、パッケージデザイン大賞（1点）、パッケージデザイン賞(1点)、奨励賞(2点)、社団法人日本パッケージデザイン協会賞(1点)、特別賞（7点）がそれぞれ選ばれました。

パッケージデザイン大賞は、東京デザイン専門学校の内藤千恵さん。

社団法人日本パッケージデザイン協会賞は、大阪芸術大学の山本沙織さんの作品が選ばれました。

今回は応募点数の増加に加えて、参加する学校も富山県内をはじめとして関東、東海、関西、九州といった所の学校からの応募があり認知度の広がりを感じました。

